



# 第12回 KECテクノフォーラム

## 3Dプリンティング技術の現状と今後の展開

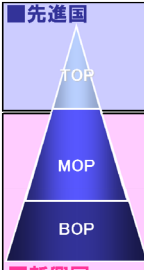
新しいものづくり技術として3Dプリンティング技術が、大いに注目を集めています。今回のフォーラムでは、3Dプリンティング技術の最新動向と活用事例について、この分野の第一線でご活躍の方々を講師にお招きし、ご講演をいただきます。

<b>日時</b>	<b>2016年2月10日 水 14:00~16:30</b>
<b>開催場所</b>	<b>電子会館 4階 会議室A (大阪市北区西天満6-8-7)</b>
<b>主催</b>	<b>一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 研究専門委員会</b>
<b>定員</b>	<b>先着 30名 (定員になり次第締切)</b>
<b>参加費</b>	<b>KEC会員... 3,000円 KEC非会員... 5,000円</b>

### プログラム

<b>14:00</b>	開会の挨拶 KEC 専門委員会推進部長 小笠原 一夫
<b>14:05 ~ 15:10</b>	<p><b>Additive Manufacturing(3Dプリンティング)技術とその最新動向</b> 株式会社アспект 代表取締役 兼 3Dプリンター振興協議会 代表 早野 誠治 氏</p> <p>1980年の小玉秀男氏による特許出願から始まった3Dプリンター(Additive Manufacturing 技術)は、日本国内では光造形法や積層造形法として知られていたが、液槽光重合法・シート積層造形法・結合剤噴射法・材料押出法・材料噴射法・粉末床熔融結合法・指向性エネルギー堆積法の7種類のAM技術の総称である。講演では、AM技術そのものや応用と用途を解説する。更に、AM装置の市場動向やAM技術を取り巻く環境、また日本のAM技術についても解説する。</p>  <p>MIAMIプロジェクトは、AM (Additive Manufacturing) を核としたものづくり革新の創出を目指す、東京大学、東京都と複数の企業の共同プロジェクトです。</p> <p>MIAMIプロジェクトで造形された陸上競技用義足Rami (2015)</p>

休憩 (15分)

<b>15:25 ~ 16:30</b>	<p><b>パナソニックにおける3Dプリンティング技術の活用と今後の展望</b> パナソニック株式会社 生産技術本部 生産技術開発センター 生産技術研究所 開発試作・実証部 部長 寺西 正俊 氏</p> <p>工業製品のグローバル競争の激化により、コモディティ化が進み、低価格化への歯止めがかからない状況である。一方、先進国を中心に個々人の価値観に合わせた高付加価値商品の需要の高まりが予想される。新たな価値創造を目指し、パナソニックにおける3Dプリンター活用事例と現在参画中の国家プロジェクトSIP革新的設計生産技術の研究テーマである「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証」の特徴、目指すべき方向性について述べる。</p>  <p>先進国 TOP MOP BOP 新興国</p> <p>商品のカスタム化による高付加価値ニーズの高まり</p> <table border="1"> <tr> <td>医療・健康福祉 人工関節、介護機器 テーラード医療</td> <td>住宅 注文住宅(外装、内装) カスタム防犯システム</td> </tr> <tr> <td>自動車・エネルギー機器 カスタム車載機器 カスタムヘッドライト</td> <td>家電(家電) カスタム照明、南ブラジ カスタム冷蔵庫</td> </tr> </table> <p>新しい価値の創出と新しいものづくりの実現</p> <p>カスタム最適化設計生産システム開発への期待</p>	医療・健康福祉 人工関節、介護機器 テーラード医療	住宅 注文住宅(外装、内装) カスタム防犯システム	自動車・エネルギー機器 カスタム車載機器 カスタムヘッドライト	家電(家電) カスタム照明、南ブラジ カスタム冷蔵庫
医療・健康福祉 人工関節、介護機器 テーラード医療	住宅 注文住宅(外装、内装) カスタム防犯システム				
自動車・エネルギー機器 カスタム車載機器 カスタムヘッドライト	家電(家電) カスタム照明、南ブラジ カスタム冷蔵庫				

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。予めご了承ください。

**共 催** 大阪大学 異方性カスタム設計・AM研究開発センター

# お申込み要領

## 申込方法

弊センター ウェブサイト (<http://www.kec.jp/seminar/ktf12/>) からお申込みください。

## 送金方法

受付後、請求書をご送付いたします。  
請求書記載の指定銀行にお振り込みください。

## 問合せ先

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 柴田 賢一  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2  
TEL: 0774-29-9041 / FAX: 0774-93-4564 / E-mail: publication01@kec.jp

## 参加方法

参加証等は発行していません。  
フォーラムにて使用するテキストは当日配付いたします。

## その他

キャンセルは原則としていたしかねます。欠席の場合は代理出席を受け付けております。

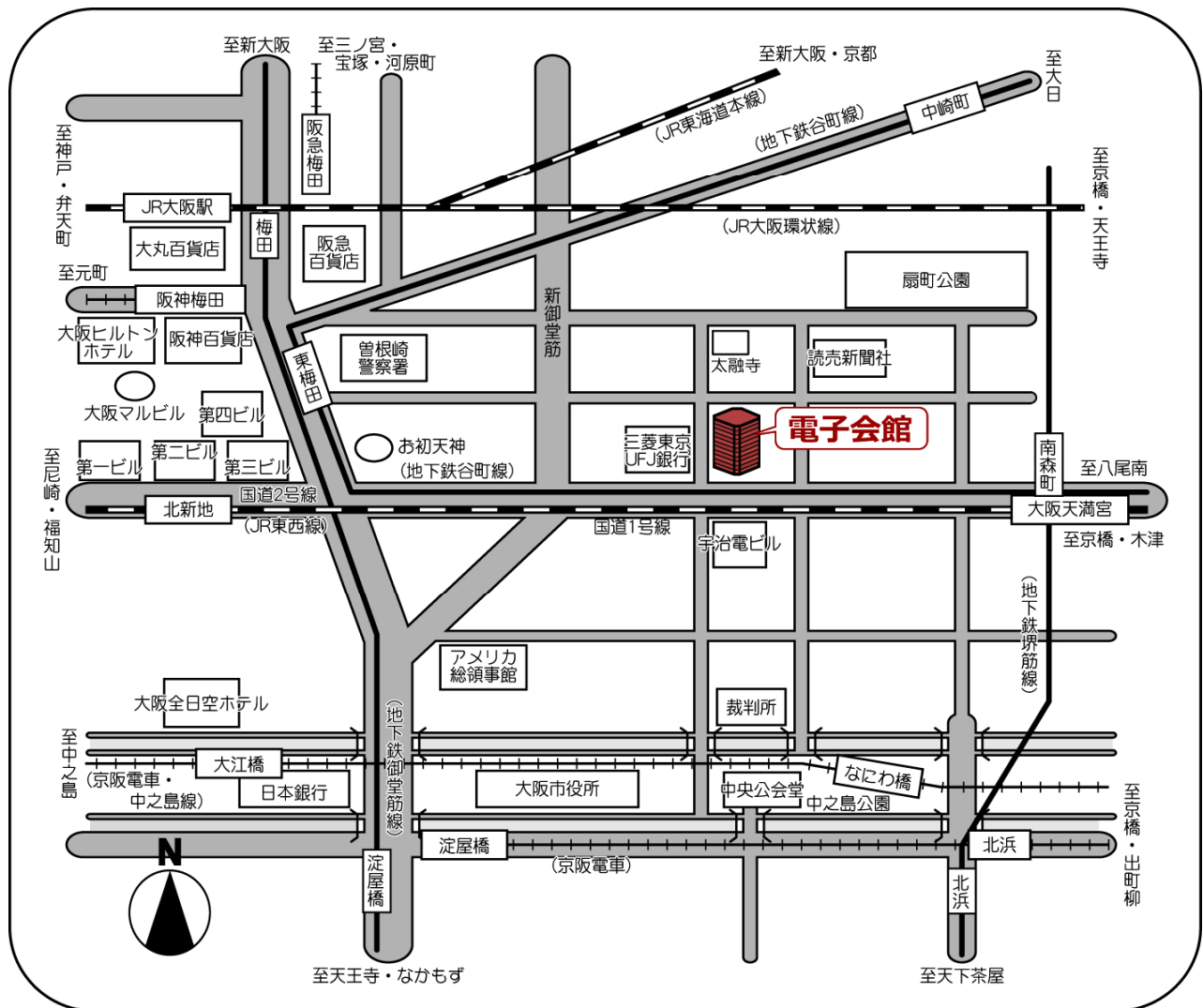
## 会場へのアクセス

### 電子会館 4階 会議室A

〒530-0047

大阪市北区西天満6-8-7

URL <http://www.kec.jp/wp/img/committee/map/denshi.pdf>



### <アクセス>

【JR】北新地駅から徒歩10分 / 大阪駅から徒歩15分

【地下鉄】東梅田駅・南森町駅・淀屋橋駅から徒歩12分 / 梅田駅から徒歩15分

お申し込みはこちら

<http://www.kec.jp/seminar/ktf12/>